

令和 6年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名：近代美術館
担当名：総務担当
内線：(単位：千円)

番号	事業名				会計	款	項	目	説明事業	
P42	企画展事業費				一般会計	教育費	社会教育費	美術館費	企画展開催費	
事業期間	昭和57年度～	根拠法令	埼玉県立近代美術館条例				針路	08	支え合い魅力あふれる地域社会の構築	
							分野施策	0803	文化芸術の振興	
1 事業概要		5 事業説明 (1) 事業内容 ア 令和6年度企画展開催費 39,802千円 イ 令和7年度企画展開催準備費 6,597千円 (2) 事業計画 ア 令和6年度 企画展年4回実施(「アブソリュート・チェアーズ」、「吉田克朗展」、「木下佳通代展」、「メキシコへのまなざし」) イ 令和7年度 企画展年4回実施 ウ 令和7年度 企画展年4回実施 (3) 事業効果 令和6年度 「アブソリュート・チェアーズ」 観覧者数見込 6,148人 「吉田克朗展」 観覧者数見込 10,741人 「木下佳通代展」 観覧者数見込 12,368人 「メキシコへのまなざし」 観覧者数見込 8,300人 【活動指標 (アウトプット)】 令和4年度 企画展4回実施 企画展関連イベント19回実施 【成果指標 (アウトカム)】 令和4年度 企画展観覧者数 23,878人 (4) 県民・民間活力、職員のマンパワーの活用、他団体との連携状況 ボランティアの協力による美術館運営の充実。 (5) 補正予算の概要 委託料が当初の見込みを下回ったこと等による減額								
独自のテーマのもとに優れた美術作品を様々な角度から紹介する。 新しい美との出会いによって心に潤いをもたらし、県民文化の向上に欠かすことができない事業である。										
ア 企画展開催費 △4,351千円 イ 翌年度企画展開催準備費 △ 342千円										
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)										
3 地方財政措置の状況 なし										
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×4人＝38,000千円										
予算額		財 源 内 訳							一般財源	補正後の 予算額
		使用料・手数料	財産収入							
決定額	△3,793	△5,914	△2,505					4,626	46,399	
現計額	50,192	20,031	5,961					24,200		

事業内訳書

事業名	企画展事業費		
単位事業名	企画展開催費	予算額	△ 3,451千円

○歳入

(単位：千円)

款・節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
使用料及び手数料・ 社会教育使用料	△4,028	—	美術館使用料 企画展観覧料収入
財産収入・ 物品売払収入	△2,206	—	近代美術館内ミュージアムショップ 企画展図録
一般財源	2,783	—	
合計	△3,451	—	

○歳出

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
旅費	△700	—	節約による普通旅費の減
需用費	△1,617	—	節約による消耗品費の減
役務費	△29	—	作品保険料が見込みを下回ったことによる減
委託料	△775	—	企画展ディスプレイ業務等の契約差金による減

単位事業名	企画展開催費	予算額	△ 3,451千円
-------	--------	-----	-----------

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
使用料及び賃借料	△330	—	著作権使用料等が見込みを下回ったことによる減
合計	△3,451	—	

単位事業名	翌年度企画展開催準備費	予算額	△ 342千円
-------	-------------	-----	---------

○歳入

(単位：千円)

款・節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
使用料及び手数料・ 社会教育使用料	△1,886	—	美術館使用料 企画展観覧料収入
財産収入・ 物品売払収入	△299	—	近代美術館内ミュージアムショップ 企画展図録
一般財源	1,843	—	
合計	△342	—	

単位事業名	翌年度企画展開催準備費	予算額	△ 342千円
-------	-------------	-----	---------

○歳出

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
需用費	△177	—	節約による印刷製本費の減
役務費	△165	—	節約による消耗品費の減
合計	△342	—	